

4. トラブルとその対応事例

4-1. 発生が想定される軽微なトラブル事例

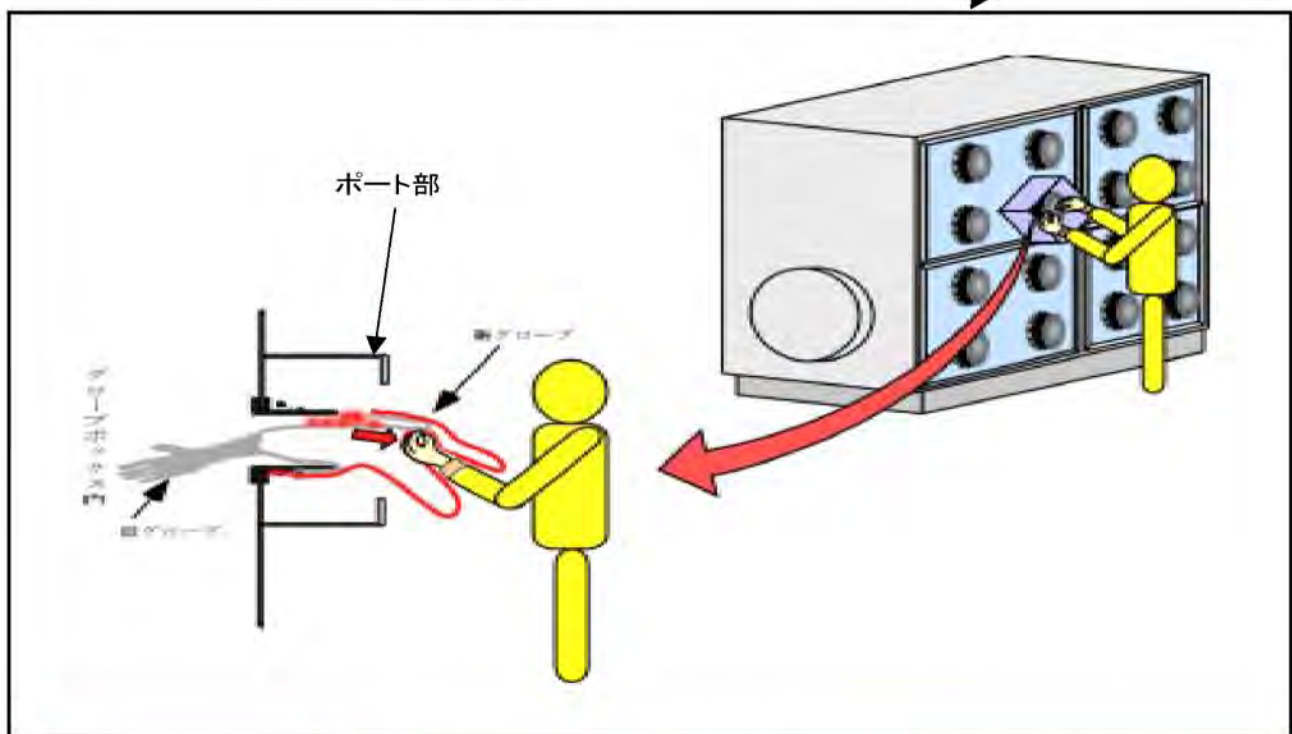
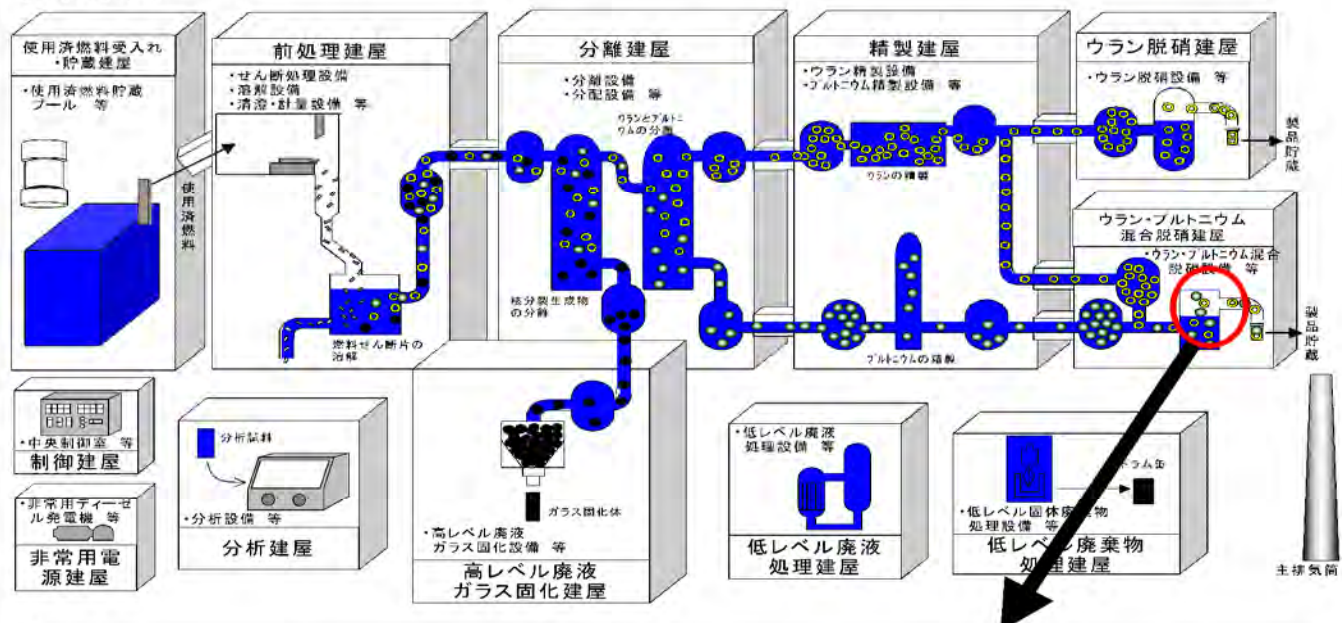
事象分類別 (f. 汚染)

6-19. グローブ交換作業時における汚染																		
事象の概要																		
(1)発生場所：機器		ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋：脱硝工程グローブボックス																
(2)設備の概要		密閉した箱の中でゴム製の手袋を介して放射性物質を取り扱うための機器。																
(3)発生の状況		グローブボックスのグローブ交換作業中																
(4)概要		グローブの交換作業を実施していたところ、新グローブの取り付けが不十分であったことから、旧グローブの取り外しの際、新グローブがずれ、ポート部およびその周辺に汚染が発生。更にポート部等の汚染が作業エリア外に拡大してしまったことを作業エリア外のサーベイメータ等で検出。管理の基準値を超える汚染があったが、簡易な除染により速やかに汚染を除去。 *他の建屋も含め同種の作業においても、同様な事象の発生が予想される。																
(5)原因		新グローブの取り付けが不十分である作業ミス。																
事象による影響																		
(1)工場外への影響		工場外への影響は生じない。 放射性物質を除去するフィルタ等を有するウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備が稼働している部屋の事象および同室内で行う復旧作業であり、放射性物質放出等の工場外への影響は生じない。																
(2)安全性への影響		安全上の問題は生じない。 周辺の汚染した部位は、その状況を確認後直ちに除染又は汚染固定を実施すること。また、グローブボックス内は室内より負圧が深くなっていることから、これ以上汚染が拡大することはない、安全上の問題は生じない。																
(3)作業員への影響		作業員への影響は生じない。 当該作業員については、異常被ばくがないこと、身体汚染のないことを確認し、万一身体汚染等が認められた場合は、直ちに除染することによって作業員の安全を確保することにより、作業員への影響を生じない。																
(4)他工程への影響		他工程への影響は生じない。 汚染の除去を行うのに時間を要する場合は、当該作業が影響を受けるが、他の工程への影響は生じない。																
対応の概要		1.作業員に汚染のないことを確認する。 2.定められた手順に従い、除染を行う。 3.除染後、定められた手順に従い、新しいグローブを取り付け、作業を再開する。																
公表区分		翌平日に公表（ホームページへ掲載）																
連絡区分*		<table><tr><th colspan="3">トラブル情報</th><th colspan="3">運転情報</th></tr><tr><td>A 情報</td><td>B 情報</td><td>C 情報</td><td>ごく軽度な機器故障</td><td>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</td><td>不適合等</td></tr></table>					トラブル情報			運転情報			A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等
トラブル情報			運転情報															
A 情報	B 情報	C 情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等													

*：『A情報』：安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B情報』：事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C情報』：A、B情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象

393

事象概要



復旧方法

作業員の汚染がないことの確認および汚染場所の除去により復旧

トラブル等に伴う設備への影響範囲

運転設備に影響なし

